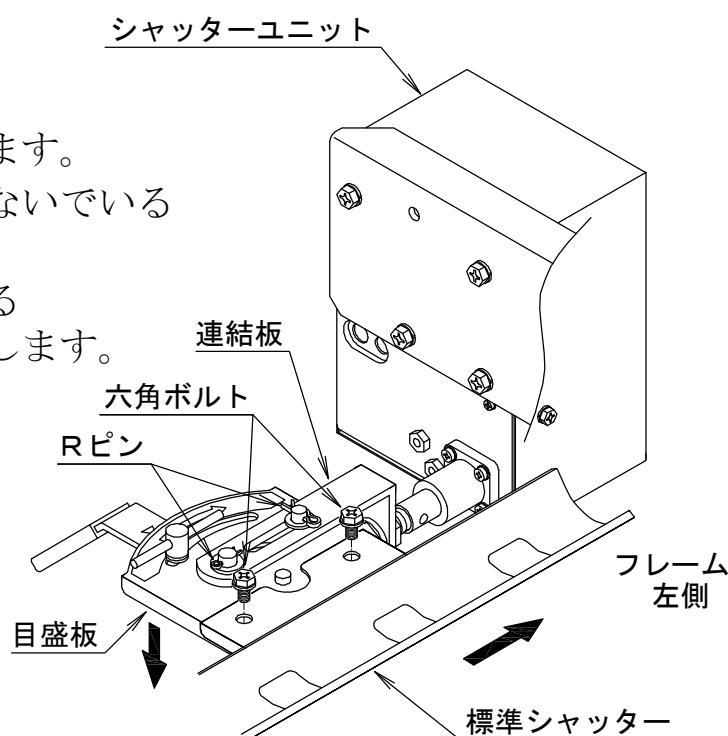


R D型肥料散布機用薬剤シャッター取扱説明書

適用機種：RD-1411、RD-1714、RD-2017

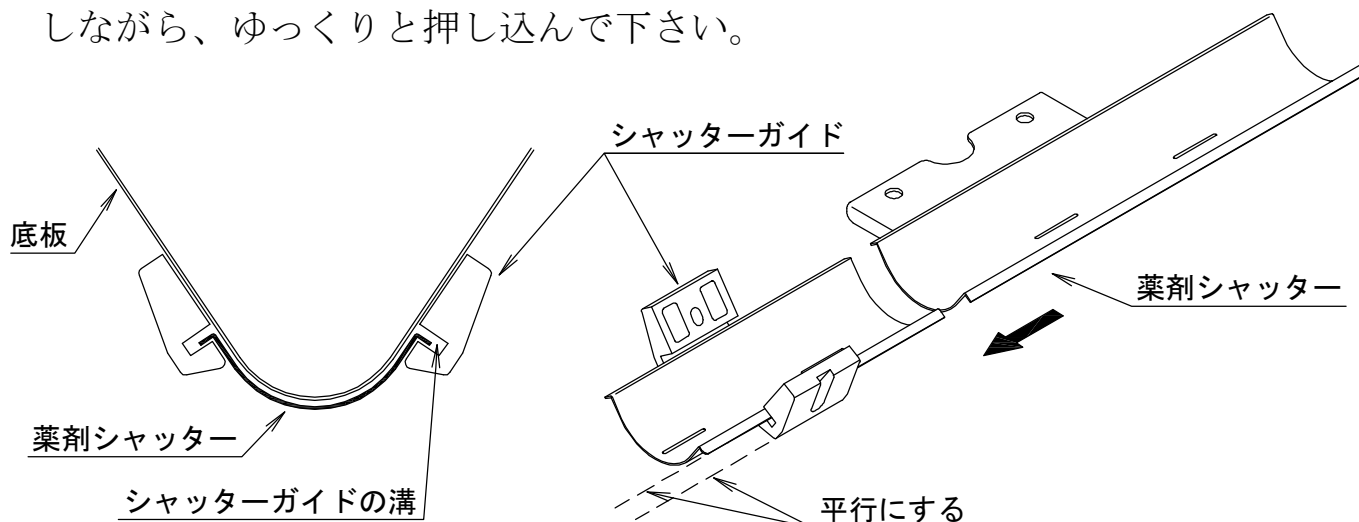
標準シャッターの取外し

- ① ホッパーを外します。
- ② ローター軸受けとロート座を外します。
- ③ シャッターユニットと目盛板をつないでいる連結板のRピンを外します。
- ④ シャッターと目盛板をつないでいる六角ボルトを外して、目盛板を外します。
- ⑤ 標準シャッターをフレーム左側方向へゆっくり引き抜いて外します。



薬剤シャッターの取付け

- ① 薬剤シャッターを上記取外しと逆の手順でフレーム左側から押し込みます。この時、シャッターガイドが傾いていると、シャッターをシャッターガイドの溝にスムーズに押し込めないので、シャッターと平行になるようにしながら、ゆっくりと押し込んで下さい。



- ② 薬剤シャッターと目盛板をボルト2本で接続します。
- ③ シャッター取外しと逆の手順でロート座、ローター軸受け、ホッパーの順で取付け、完了です。

薬剤シャッター使用時の散布目盛り

対象薬剤：バスアミド、ガスタード（微粒剤）

肥料散布機の取扱説明書「散布目盛りの決め方」を参考に10アール当たりの作業時間を算出して、以下の表から散布目盛りを決定します。

※肥料の形状、比重、湿り具合等によって散布量は変わります。

表で求めた目盛りは目安ですので、必ずテスト散布後に目盛りを決めて下さい。

(例) RD-1411の場合

10アール当たりの作業時間が 17 [分] で、散布する薬剤の量が 20 [Kg] の場合、目盛りは 5.8 となります。

RD-1411用		10アール当たりの散布量							
		5 Kg	10 Kg	15 Kg	20 Kg	25 Kg	30 Kg	35 Kg	40 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	12分	2.4	4.0	6.2	8.3				
	14分		3.4	5.3	6.9	9.5			
	17分		2.8	4.3	5.8	7.1	9.3		
	20分		2.5	3.6	5.0	6.2	7.2	9.1	
	25分		2.4	2.8	3.8	5.0	5.9	6.8	7.8
	29分			2.5	3.2	4.2	5.2	6.0	6.7
	36分			2.4	2.6	3.3	4.0	4.8	5.5
	44分				2.4	2.7	3.2	3.8	4.5

RD-1714用		10アール当たりの散布量							
		5 Kg	10 Kg	15 Kg	20 Kg	25 Kg	30 Kg	35 Kg	40 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	12分	2.6	3.6	4.7	5.8	6.9	8.7		
	14分	2.4	3.2	4.2	5.1	6.1	7.1	8.7	
	17分		2.9	3.7	4.5	5.3	6.0	6.9	7.9
	20分		2.7	3.3	4.0	4.7	5.3	6.0	6.7
	25分		2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.1	5.6
	29分		2.4	2.8	3.2	3.6	4.1	4.6	5.0
	36分			2.6	2.9	3.2	3.6	3.9	4.3
	44分			2.4	2.6	2.9	3.2	3.5	3.8

RD-2017用		10アール当たりの散布量							
		5 Kg	10 Kg	15 Kg	20 Kg	25 Kg	30 Kg	35 Kg	40 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	12分	3.0	4.2	5.4	6.4	7.4	9.0		
	14分	2.9	3.9	4.9	5.9	6.7	7.6	9.0	
	17分		3.5	4.4	5.2	6.0	6.6	7.4	8.3
	20分		3.3	4.0	4.7	5.4	6.0	6.6	7.2
	25分		3.0	3.5	4.1	4.7	5.3	5.8	6.3
	29分		2.9	3.3	3.8	4.3	4.8	5.3	5.7
	36分			3.0	3.4	3.8	4.2	4.6	5.0
	44分			2.8	3.1	3.5	3.8	4.1	4.5